



よこすか市議会だより

No.23

平成29年(2017年)
2月10日号

YOKOSUKA CITY COUNCIL

〒238-8550 横須賀市小川町11番地 ☎046(822)9394 [市議会事務局議事課]

横須賀市議会

検索

pd-ccs@city.yokosuka.kanagawa.jp

発行 横須賀市議会
編集 横須賀市議会だより
編集委員会



日本スケートボード協会の協力により整備されたうみかぜ公園のスケートボードパーク。初心者から上級者まで無料で楽しめます。本定例会にて、全天候型の舗装と、新たなジャンプ台等を設置する補正予算が可決されました(平成29年12月完成予定)。

7年ぶりに補正 予算を修正可決

平成28年第4回定例会は、11月29日から12月14日までの16日間で開催しました。
11月29日、30日の本会議における一般質問は、第4回定例会ではこれまでにない人数である15人の議員が登壇し、市長等に対して活発な議論が繰り広げられました。その後平成28年度一般会計補正予算をはじめ、議案13件、報告2件、陳情9件が委員会に付託され、審査を行いました。

補正予算に関しては(仮称)中央こども園園舎の設計委託料及び工事監理委託料を削除する修正案が議員から提出され、12月14日の最終日、記名投票の結果、賛成21票、反対18票となり、平成21年第4回定例会以来7年ぶりに補正予算を一部修正の上、可決しました。

その後、職員の介護休暇に関する条例改正議案等3件が追加提出され、本会議を一旦休憩して委員会審査し、本会議を再開して採決の結果可決しました。また教育委員会委員・公平委員会委員の選任、人権擁護委員候補者の推薦についても可決、異議なしとしました。

10月から11月にかけて各常任委員会では他都市調査を行い、各自治体の先駆的な施策や取り組み等を視察しました。

第8回議会報告会を開催します

市議会では、市政の充実と発展、市民福祉の向上に向けて、市民の皆さまの声を市政に反映させるため、さまざまな議会活動を行っています。その活動の一つとして、毎年1回、市内各所で議会報告会を開催しており、市議会での活動を報告し、ご質問や市政へのご意見を伺っています。

これまでの議会報告会では、新年度予算案での審査における議会からの指摘事項や質問内容、特別委員会でもとめられた中間報告・最終報告の概要などを中心に報告を行ってまいりました。そして、意見交換の場でもいただいたさまざまなご質問やご要望につきましては、市議会ホームページで公開しておりますので、こちらも是非ご覧ください。

また、3月には新たなチャレンジとして、横須賀総合高校において、生徒を対象とした議会報告会を開催します。そこでの経験をもとに、市民の皆さまのご意見が政策提

案につながるような仕組みづくりを検討してまいります。

なお、次回の議会報告会は、4月21日(金)午後7時から池上、鴨居の各コミュニティセンターで、4月22日(土)午後2時からヴェルクよこすか、武山コミュニティセンターで開催します。多くの皆さまのご参加をお待ちしております。



昨年行われた議会報告会の様子(大津コミュニティセンター)

第4回定例会 一般質問

小幡沙央里 議員 無所属みらい

性暴力被害者支援/子どもの貧困対策

問 性暴力被害者支援者研修を導入して支援者の養成をしてはいかがでしょうか。

答 県が研修を実施している。これまで市職員の派遣は行っていないが、今後は市職員を派遣していく。

問 子どもの貧困対策には教育と福祉の連携が必要であり、スクールソーシャルワーカーの役割は大きい。今年度増員したことの効果と今後の拡充についていかがお考えか。

答 今年度から6名に増員。個々のケースに対応する時間がふえ、学校

時代に合った福祉サービスへと転換を

鈴木真智子 議員 公明党

問 「ふれあいお弁当事業」について、配食の担い手の高齢化に対応するため、見守り事業をそれぞれの地区社会福祉協議会に委託してはどうか。

答 議論の必要性はあるが、地域の実情に合わせいく必要性は認識している。

問 「緊急通報システム」について、実際に緊急対応が必要な通報のみに早急な対応が可能なシステムへ、また安否確認から緊急通報、生活支援まで対応できる「あんしん見守りサービス」への転換を検討すべき。



ふれあいお弁当



議案番号	賛否が分かれた議案	会派						無会派			
		自由民主党	公明党	無所属みらい	市政同友会	研政	日本共産党	青木哲正	上地克明	小室卓重	藤野英明
97	平成28年度横須賀市一般会計補正予算(第3号)(一部修正)	×	○	○	×	○	×	○	○	○	×
99	横須賀市農業委員会の委員等の定数に関する条例制定について	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
100	横須賀市農業委員会委員候補者選考委員会条例制定について	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○

その他議案及び諮問17件については、全会一致で可決、同意または異議ない旨回答しました。は 議会 に して ま の で、 い。
議 は、議 、 決に ま 。

会 所 議員

自由民主党	木田人	青木介	行野一
公明党	本見英一	(議長) 木子田	関行
無所属みらい	はまのまさ	子人平	
市政同友会	藤一	加藤田	
研政	基関小	行英長	川
日本共産党	子しか	こ	

情

件名	結果
安全・安心の医療・介護の実現及び夜勤交代制労働の改善を求める意見書の提出について	趣旨不承
介護従事者の勤務環境改善及び処遇改善の実現を求める意見書の提出について	趣旨不承
最低賃金の改善及び中小企業支援の拡充を求める意見書の提出について	審査終了
人間らしい生活の保障を求める意見書の提出について	審査終了
若者も高齢者も安心できる年金制度の実現を求める意見書の提出について	審査終了
国への私学助成の拡充を求める意見書の提出について	審査終了
県への私学助成の拡充を求める意見書の提出について	審査終了

審査終 とは 委員の意見が一 しないなど委員会としての結論が出 に審査を終 た 合を います

いわゆる「ごみ屋敷」問題の解決に向けて

全国的にいわれる「ごみ屋敷」が社会問題になっており、本市においても確認(市民通報)できているだけで16件あります。

ごみ屋敷の問題点は、ごみを強制撤去させるだけでは問題が解決しない点です。それは一時的な解決で、時間が経てばまた同じようにごみを堆積してしまう可能性が多々あります。ごみ屋敷の発生原因は様々で、認知症や精神障害なども考えられ、根本的な原因を解決するために福祉的な観点から手立てを考えていかなければなりません。

そこで、議会内に「ごみ屋敷対策検討協議会」を設置しました。協議会を設置し条例制定を目指すという手法は横須賀市議会として例がない取り組みです。市民の生活環境を守り、安心して暮らせるまちづくりのために、ごみ屋敷に対応する条例を議会提案で早期に制定してまいります。

第1回定例会のお知らせ

開催日	会議名
2月15日(水)	議会運営、本会議(14時)、予算決算常任(本会議終了後)
2月16日(木)	教育福祉常任(分科会)、都市整備常任(分科会)
2月17日(金)	総務常任(分科会)、生活環境常任(分科会)
2月20日(月)	(予備日)
2月21日(火)	予決算理事会、予算決算常任(11時)
2月22日(水)	議会運営
2月23日(木)	本会議
2月24日(金)	本会議
2月27日(月)	本会議、予算決算常任(本会議終了後)
2月28日(火)	(予備日)
3月1日(水)	特別委員会
3月2日(木)	(予備日)
3月3日(金)	教育福祉常任(分科会)、都市整備常任(分科会)
3月6日(月)	総務常任(分科会)、生活環境常任(分科会)
3月7日(火)	教育福祉常任(分科会)、都市整備常任(分科会)
3月8日(水)	総務常任(分科会)、生活環境常任(分科会)
3月9日(木)	教育福祉常任(分科会)、都市整備常任(分科会)
3月10日(金)	(午後 予備日)
3月13日(月)	総務常任(分科会)、生活環境常任(分科会)
3月14日(火)	教育福祉常任(分科会)、都市整備常任(分科会)
3月15日(水)	総務常任(分科会)、生活環境常任(分科会)
3月16日(木)	(午後 予備日)
3月17日(金)	(午後 予備日)
3月22日(水)	予決算理事会、予算決算常任(11時)
3月23日(木)	(予備日)
3月24日(金)	議会運営、本会議(14時)

時間の記 がないものは10時開会です
特別委員会については、日 が追加される場合があります

議会ICT化基本計画を策定

市議会では、平成14年に策定した「議会ICT化基本計画」を基に議会のICT化を推進してきました。しかし、策定から10年以上経過する中で技術革新や様々なシステム・サービスが登場しました。

このため、時代にあったICT技術を活用し、議会基本条例に定められた開かれた議会を一層実現するとともに、さらなる議会の活性化を図るため、この度5年間にわたる実施目標を掲げた「議会ICT化基本計画」を策定しました。

新たな基本計画では、本会議・委員会資料を電子化し議会審議を行う「ペーパーレス会議システム」を導入するほか、議会運営委員会のインターネット中継の試行、セキュリティ研修を実施します。また、SNSを活用した情報発信の拡充などを検討していきます。

また、このほかにも、議会のICT化推進に関する取り組みが、本誌の第4号に掲載されています。

市議会の 策形成機能 化に 向けて

横須賀市議会は、これまで「開かれた議会」「市民に親しまれる議会」を目指し、継続して議会の制度改革及び活性化に努めてきました。平成22年には、市民の皆さまの負託に応える決意を示すための「議会基本条例」を制定し、更なる活性化に取り組んでいるところです。このたび、議員が市政に関する重要な課題についての認識の共有と合意形成を図り、議員による条例等の提案や市長等への提言を行うための新たな検討組織の設置に向けた政策検討会議等準備会を設置しました。

この準備会では、検討組織のメンバー構成や運営方法など、議会の政策形成サイクル確立のための具体的な検討を行います。

